

平成 22 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 相鉄ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 鳥 居 眞
(コード番号 9003 東証第一部)
取締役執行役員 経営戦略室部長
問合せ先 小林 啓多郎
(TEL. 045-319-2047)

連結子会社間の会社分割及び合併に関するお知らせ

当社は、本日（平成 22 年 10 月 29 日）開催の取締役会において、平成 23 年 3 月 1 日付をもって、当社の完全子会社である相鉄ローゼン株式会社（以下、「相鉄ローゼン」という。）の小売業（スーパーマーケット業及び専門店業）に係わる運営事業等を、同じく当社の完全子会社である相鉄トランスポート株式会社（以下、「相鉄トランスポート」という。）に対し会社分割（吸収分割）により承継すること、並びに完全子会社である株式会社相鉄アーバンクリエイツ（以下、「相鉄アーバンクリエイツ」という。）が上記会社分割後の相鉄ローゼンを吸収合併することを決議しましたのでお知らせいたします。

尚、平成 23 年 3 月 1 日付をもって、相鉄トランスポートは「相鉄ローゼン株式会社」に商号を変更する予定です。

記

1. 目的

相鉄グループでは、運輸業・不動産業・流通業をグループ事業の 3 本柱としており、中でも流通業は、今後の相鉄線沿線価値及び「相鉄」ブランド価値の向上において極めて重要な役割を持つ事業であると認識しております。流通業の中核企業である相鉄ローゼンは、相鉄線沿線を中心に主に神奈川県内に店舗網を持つスーパーマーケット業等の小売業を主たる事業として営んでおり、同社の事業力の強化はグループ流通業の強化に直結するものと認識しております。かかる認識のもと、平成 20 年 11 月にスーパーマーケット業に強いネットワークと優れたノウハウを持つ丸紅株式会社と業務提携契約を締結するとともに、平成 21 年 4 月には株式交換により当社の完全子会社とし、相鉄ローゼンの小売業の更なる強化に向けた経営改革を鋭意推進しております。

また、不動産業では、事業の収益力の更なる強化を図るため順次事業再編を推進しており、平成 22 年 1 月には、相鉄線沿線の再開発等を通じた魅力ある沿線の街づくりを推進する体制を強化するため、従来は相鉄不動産株式会社が保有していた面的開発整備事業を不動産賃貸業を営む相鉄アーバンクリエイツに統合いたしました。

一方、相鉄ローゼンの小売業における店舗の大半は、土地・建物又は店舗区画を不動産所有者から賃借し、内装資産等を相鉄ローゼンが取得・保有しておりますが、一部の店舗では土地・建物を自社で取得・保有している物件があります。また、かつては小売業の店舗として運営し、その後直営の店舗としては閉鎖をしたものの、土地・建物が自社保有である等の理由から現在は「不動産賃貸業」として第三者に一括賃貸している物件もあります。

今般、相鉄ローゼンの経営改革をより迅速かつ効果的に推進するとともに、グループの保有不動産の更なる価値向上及び有効活用を推進し、先般策定したグループビジョン“*Vision 100*”の事業戦略を具現化する体制構築に向け、相鉄ローゼンを小売業の運営に専門特化する会社と位置づけ、同社が自ら保有する土地・建物と同社における不動産賃貸業については相鉄アーバン

クリエイツに移管することといたします。

このため、相鉄ローゼンの小売業に係わる運営事業（土地・建物の不動産保有は除く。）等を相鉄トランスポートに吸収分割するとともに、相鉄トランスポートを相鉄ローゼン株式会社に商号変更することとし、分割後の相鉄ローゼンを相鉄アーバンクリエイツに吸収合併することといたします。

2. 相鉄ローゼン株式会社及び相鉄トランスポート株式会社の会社分割

(1) 会社分割の要旨

①分割の日程

分割契約承認取締役会	平成 22 年 10 月 29 日
分割契約書調印	平成 22 年 10 月 29 日
分割契約承認株主総会	平成 23 年 1 月 14 日
分割期日	平成 23 年 3 月 1 日
分割登記（予定）	平成 23 年 3 月 1 日

②分割方式

1. 分割方式

相鉄ローゼンを分割会社とし、相鉄トランスポートを承継会社とする分割型（人的）吸収分割（以下、「本件分割」という。）といたします。

2. 当該分割方式を採用した理由

持株会社である当社が、両当事会社の完全親会社としての地位を維持しつつ、相鉄ローゼンの事業の一部を分離し、これを相鉄トランスポートが承継するための最適な方法として分割型（人的）吸収分割を採用いたします。

③株式の割当比率及び算定根拠

分割会社及び承継会社の両社とも当社の完全子会社であるため、本件分割に際して当社にその全てが割り当てられるべき新株の発行は行いません。

④分割により減少する分割会社の資本金及び資本準備金

1. 資本金 金 5,310,689,553 円（分割後の資本金は 1 円）
2. 資本準備金 金 1,327,672,389 円（分割後の資本準備金は 0 円）

⑤株式の消却方法

株式の消却は行いません。

⑥分割交付金

分割交付金の支払いはありません。

⑦承継会社が承継する権利義務

相鉄トランスポートは、相鉄ローゼンの平成 22 年 8 月 31 日現在における貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに分割期日前日までの増減を加除した分割事業に関する資産、負債及び一切の債権債務、雇用契約その他の権利義務の全てを分割期日において承継するものといたします。尚、債務の承継については、免責的債務引受の方法によるものといたします。

⑧債務履行の見込み

平成 22 年 8 月 31 日現在の貸借対照表を基準とし、承継会社に承継される予定の資産及び負債の額を算定し、本件分割後の収益見込みについて検討したところ、分割会社及び承継会社とも、本件分割後における長期継続的な損失等の発生は、現在予想されないことから、両社とも分割期日以降に履行期が到来する債務につき、債務の履行の見込みがあるものと判断いたします。

(2) 会社分割当事会社の概要 (単体)

	分割会社 (平成 22 年 8 月 31 日現在)	承継会社 (平成 22 年 9 月 30 日現在)
① 商 号	相鉄ローゼン株式会社 ※1	相鉄トランスポート株式会社 ※2
② 事 業 内 容	小売業、不動産賃貸業	—
③ 設 立 年 月 日	昭和 37 年 8 月 10 日	平成 12 年 11 月 22 日
④ 本 店 所 在 地	横浜市西区北幸二丁目 9 番 14 号	横浜市西区北幸二丁目 9 番 14 号
⑤ 代 表 者	代表取締役社長 伊藤 英男 社長執行役員	取締役社長 小林 啓多郎
⑥ 資 本 金	5,310 百万円	5 百万円
⑦ 発行済株式総数	28,689,170 株	2,000 株
⑧ 株 主 資 本	10,077 百万円	15 百万円
⑨ 総 資 産	36,130 百万円	15 百万円
⑩ 決 算 期	2 月末日	3 月 31 日
⑪ 従 業 員 数	2,171 名	0 名
⑫ 株主 (出資比率)	相鉄ホールディングス株式会社 100.0%	相鉄ホールディングス株式会社 100.0%
⑬ 主要取引銀行	株式会社三井住友銀行	—
⑭ 当事会社の関係	資本関係	—
	人的関係	—
	取引関係	—

※1：平成 23 年 3 月 1 日付にて相鉄アーバンクリエイツとの合併により消滅する予定です。

※2：平成 23 年 3 月 1 日付にて「相鉄ローゼン株式会社」に商号変更する予定です。

(3) 会社分割当事会社の最近 3 決算期 (単体)

(単位：百万円)

決算期	相鉄ローゼン株式会社 〔分割会社〕			相鉄トランスポート株式会社 〔承継会社〕		
	平成 20 年 2 月 期	平成 21 年 2 月 期	平成 22 年 2 月 期	平成 20 年 3 月 期	平成 21 年 3 月 期	平成 22 年 3 月 期
売上高	91,168	90,169	85,518	—	—	—
営業利益	658	192	34	△1	△1	△0
経常利益	507	△250	156	2	2	1
当期純利益	△189	△1,297	119	1	1	1
1 株当たり当期純利益 (円)	△7	△45	4	930	964	537
1 株当たり配当金 (円)	5	5	—	—	—	—
1 株当たり株主資本 (円)	385	335	338	111,344	112,308	7,804

(4) 分割する事業の内容

①分割する事業

相鉄ローゼンの小売業に係わる運営事業等を分割いたします。

②分割する事業の平成 22 年 2 月期における営業成績

	分割する事業の実績 (a)	実績 (単体) (b)	比率 (a/b)
売上高	85,295 百万円	85,518 百万円	99.7%

③分割する資産、負債の項目及び金額 (平成 22 年 8 月 31 日現在)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	7,312 百万円	流動負債	8,716 百万円
固定資産	16,843 百万円	固定負債	6,007 百万円
合 計	24,156 百万円	合 計	14,724 百万円

分割する資産及び負債については、上記金額に分割期日前日までの増減を加除したうえで確定いたします。

(5) 分割後の相鉄トランスポート株式会社 (単体) の概要 (予定)

- ①商 号 相鉄ローゼン株式会社
- ②事業内容 小売業 (スーパーマーケット業、専門店業)
- ③本店所在地 横浜市西区北幸二丁目 9 番 14 号
- ④代 表 者 代表取締役社長 社長執行役員 伊藤 英男
- ⑤資 本 金 100 百万円
- ⑥株 主 資 本 9,607 百万円
- ⑦総 資 産 24,171 百万円
- ⑧決 算 期 3 月 31 日
- ⑨従 業 員 数 2,171 名

3. 株式会社相鉄アーバンクリエイツ及び相鉄ローゼン株式会社の合併

(1) 合併の要旨

①合併の日程

- 合併契約承認取締役会 平成 22 年 10 月 29 日
- 合併契約書調印 平成 22 年 10 月 29 日
- 合併契約承認株主総会* 平成 23 年 1 月 14 日
- 合併期日 平成 23 年 3 月 1 日
- 合併登記 (予定) 平成 23 年 3 月 1 日

*相鉄アーバンクリエイツにおいては会社法第 796 条第 3 項に規定する簡易合併であるため、合併契約承認のための株主総会は開催いたしません。

②合併方式

相鉄アーバンクリエイツを存続会社とし、相鉄ローゼンを消滅会社とする吸収合併 (以下、「本件合併」という。) といたします。

③合併比率及び算定根拠

存続会社及び消滅会社の両社とも当社の完全子会社であるため、本件合併に際して当社にその全てが割り当てられるべき新株の発行は行いません。

④合併交付金

合併交付金の支払いはありません。

(2) 合併当事会社の概要 (単体)

	存続会社 (平成 22 年 9 月 30 日現在)	消滅会社 (平成 22 年 8 月 31 日現在)
① 商 号	株式会社相鉄アーバンクリエイツ	相鉄ローゼン株式会社※
② 事 業 内 容	不動産開発業、不動産賃貸業、 駐車場業	小売業、不動産賃貸業
③ 設 立 年 月 日	昭和 38 年 2 月 22 日	昭和 37 年 8 月 10 日
④ 本 店 所 在 地	横浜市西区北幸一丁目 1 番 8 号	横浜市西区北幸二丁目 9 番 14 号
⑤ 代 表 者	代表取締役社長 稲本 信也	代表取締役社長 伊藤 英男 社長執行役員
⑥ 資 本 金	923 百万円	5,310 百万円
⑦ 発行済株式総数	10,960,000 株	28,689,170 株
⑧ 株 主 資 本	55,765 百万円	10,077 百万円
⑨ 総 資 産	244,470 百万円	36,130 百万円
⑩ 決 算 期	3 月 31 日	2 月末日
⑪ 従 業 員 数	91 名	2,171 名
⑫ 株主(出資比率)	相鉄ホールディングス株式会社 100.0%	相鉄ホールディングス株式会社 100.0%
⑬ 主要取引銀行	株式会社日本政策投資銀行	株式会社三井住友銀行
⑭ 当事会社の関係	資本関係	—
	人的関係	存続会社の取締役 1 名が、消滅会社の取締役を兼務しています。
	取引関係	—

※平成 23 年 3 月 1 日付にて相鉄トランスポートとの会社分割を予定しています。

(3) 合併当事会社の最近 3 決算期 (単体)

(単位: 百万円)

決算期	株式会社相鉄アーバンクリエイツ 〔存続会社〕			相鉄ローゼン株式会社 〔消滅会社〕		
	平成 20 年 3 月 期	平成 21 年 3 月 期	平成 22 年 3 月 期	平成 20 年 2 月 期	平成 21 年 2 月 期	平成 22 年 2 月 期
売上高	4,705	22,410	22,373	91,168	90,169	85,518
営業利益	1,276	10,154	10,141	658	192	34
経常利益	1,142	9,536	9,134	507	△250	156
当期純利益	605	4,881	10,937	△189	△1,297	119
1 株当たり当期純利益 (円)	55	445	998	△7	△45	4
1 株当たり配当金 (円)	52	423	948	5	5	—
1 株当たり株主資本 (円)	642	5,169	5,744	385	335	338

(4) 合併後の株式会社相鉄アーバンクリエイツ (単体) の概要 (予定)

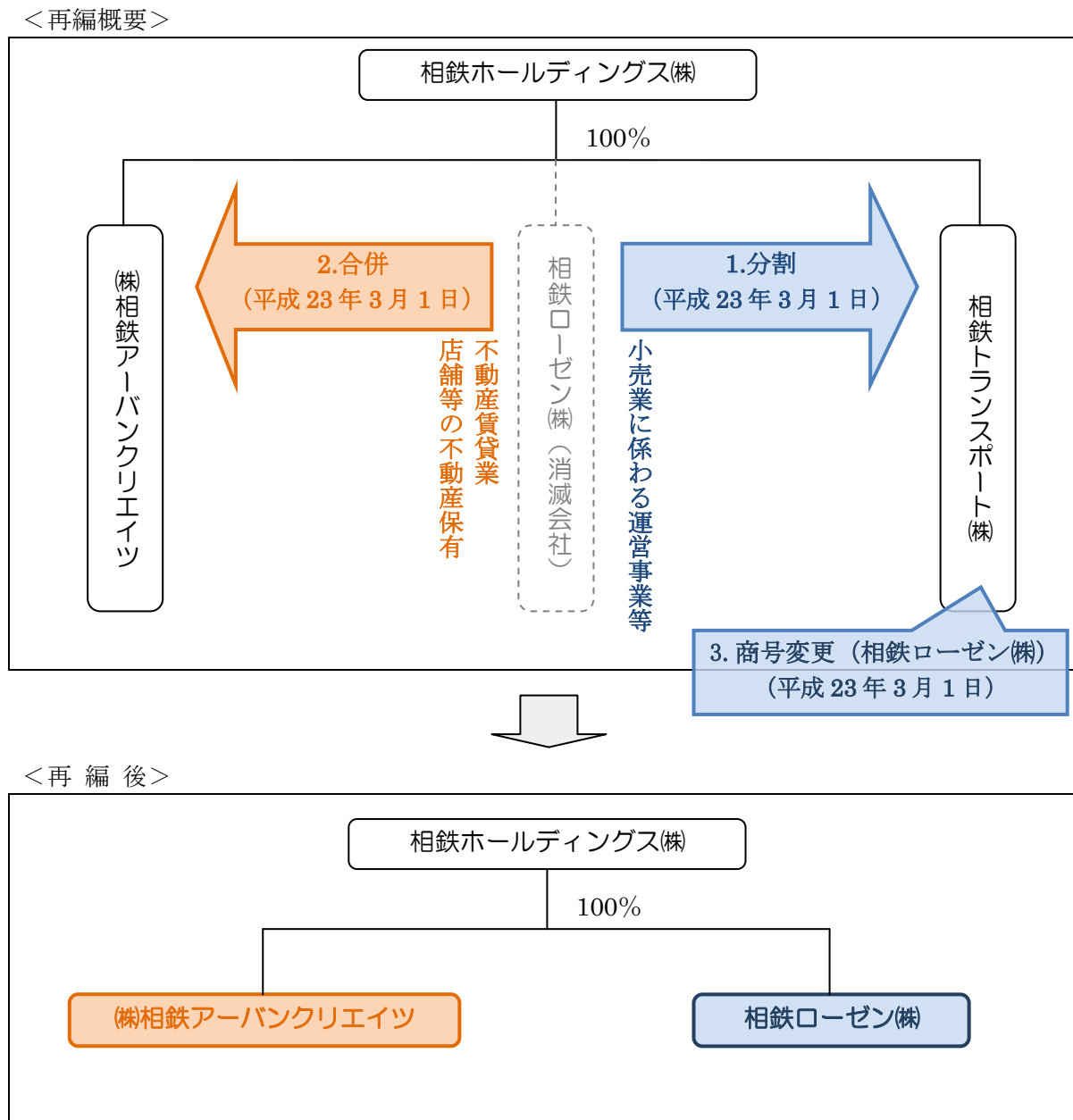
- ① 商 号 株式会社相鉄アーバンクリエイツ
- ② 事 業 内 容 不動産開発業、不動産賃貸業、駐車場業
- ③ 本店所在地 横浜市西区北幸一丁目 1 番 8 号
- ④ 代 表 者 代表取締役社長 稲本 信也
- ⑤ 資 本 金 923 百万円
- ⑥ 株 主 資 本 56,249 百万円
- ⑦ 総 資 産 256,444 百万円
- ⑧ 決 算 期 3 月 31 日
- ⑨ 従 業 員 数 91 名

4. 業績に与える影響

連結及び単体業績に与える影響は軽微であります。

以上

(参考) 再編イメージ図



平成23年3月1日をもって、相鉄ローゼン(株)は(株)相鉄アーバンクリエイツとの合併により消滅し、相鉄ローゼン(株)から小売業に係わる運営事業等を承継した相鉄トランスポート(株)は商号を相鉄ローゼン(株)に変更する予定です。